

朝日町教育委員会9月定例会会議録

1 日 時

令和6年9月24日（火）午前9時20分から午前10時25分まで

2 場 所

朝日町エコミュージアムコアセンター「創遊館」会議室

3 出席委員

教 育 長	堀 俊 一	（以下「教育長」という。）
1 番 委 員	五十嵐 義 一	（以下「議長」という。）職務代理者
2 番 委 員	井 上 幸 弘	（以下「2番委員」という。）
3 番 委 員	橋 間 博 美	（以下「3番委員」という。）
4 番 委 員	海 野 睦	（以下「4番委員」という。）

4 職務のため出席した者の職氏名

教育文化課長	伊 藤 淳	（以下「課長」という。）
主 幹	高 橋 昭 彦	（以下「主幹」という。）
課長補佐兼学校教育係長	菊地 早百合	（以下「補佐」という。）書記
主 査	佐久間 淳	（以下「主査」という。）
生涯学習係長	白 田 淳	（以下「係長」という。）
指 導 主 事	齊 藤 絵 里	（以下「指導主事」という。）

5 会 議

① 開 会

課長より、開会宣言

② あいさつ

教育長より、あいさつ

③ 会議録署名委員指名

課長より、4番委員を指名したい旨を諮り委員全員が了承

④ 前回の会議録確認

議長より、8月定例会の会議録について質疑の有無を確認し、委員に諮り全委員が異議なく承認

⑤ 教育長委任事項報告

教 育 長 - 日程的な事項及び当面の日程について報告

議 長 - 教育長委任事項の報告について質疑の有無を確認（質疑・意見なし）

⑥ 報告事項

主 幹 - 全国学力・学習状況調査の結果について報告

議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認

教 育 長 - 中学校数学で、顕著な数字になっている。県でも様々な会議があり参加しているが、県教委としてどう捉えて、どのようにしているのかを主幹より少し話ししていただきたい

主 幹 - 7月の山形新聞に大きく記事が出ていた。非常に危機感を持っており、県の施策も抜本的に見直ししなければならないという記事が出て、その後8月

に緊急の主管課長等会議があり、県教育次長も含めて市町村教委の話があったところ。県から提示されたところは、全国で出された成果と課題のコピー的なところがあり、具体的なところでこうしていくべきというところがみえてこない。それぞれの市町村教委で実態に応じてやっていくわけだが、大きなくくりとして捉えた県としては、今までもアクションプランとして各学校から提出を求めたり、調査課題となるところの送付はあるが、そういったことを続けてきての結果。市町村教委と県教委が連携してやっていくが、もう少し動向を見ていく必要がある

- 教 育 長 - 教育長会議でも大きな話題。アクションプランを作って報告の効果が表れていない。今までやってきたことで良いところがあるのではないかと、こうすれば良いというところを詰めて、それを実践していくというような話になっている。中学校数学が悪い点については中学校だけの問題ではないだろう。学年だけの問題かもしれない。高校入試に向けて中学校でも検討し、実際に動いていると思う。町教委としてもあさひ学習会等を充実していく
- 3 番 委 員 - 中学校家庭科の授業をサポートしているが、学年で雰囲気が違う。学習準備が揃わない学年は、生活が乱れているとかの影響もあるのかなと思う。その反対に「授業が楽しかった」という言葉が出てくる学年は今後が楽しみに思える
- 4 番 委 員 - 子どもの様子を見てみると、特に数学は難しくなっていると言っている。授業もちょっとわからない。宿題で難しい問題も最初から諦めて、答えを見て写して、わかったつもりになっている。普段の勉強の仕方、わかるまで自分で解くなども指導していなかいとだめなのかなと感じている
- 2 番 委 員 - 学力テストが高校入試の問題に反映になっているのかお聞きしたい
- 教 育 長 - 以前のような問題とは大きく変わりつつあって、学力テストでやっているような問題内容に公立高私立高ともになっている傾向にある
- 2 番 委 員 - 学力テストが役に立っているか、疑問である。学力テスト上位校というか、他県では徹底的に学力テスト対策、トレーニングしている。この町の子どもたちは数学が大事と思っているのだが、進度などがものすごく早くついていけずタブレットで答えをみる。そういうことが日本の子どもたちにあっているのか根本的なところで疑問である。成果を上げるためにやっているのでは本末転倒
- 教 育 長 - テスト結果を上げるとかいう時代ではない。非認知能力を高めることが重要。人と一緒に協力してやることの喜びや大変なことにも取り組んでみる、負けずに頑張るなどの力、学力テストに表れない非認知的能力を学校ではつけるべき。そういうふう子どもたちに力がつけば将来、社会人になって自立していける。また教科ごとの本質があり、学校ではそこを押さえて授業に取り組むとか足りなくなっているかもしれない。その原因は子どもの数が減ったために教員の数も減っていて、切磋琢磨するとか聞き合うとかそういうのが減っていること、教員の年齢層が50代、20代と完全に分かれていてこの間のやり取りがうまくできていないかもしれない。教科の本質、これが面白いよねっていうようなところが子どもに伝わりにくくなっているかもしれない
- 主 幹 - 点数を上げることがいい先生、いい学校という風土、判断に陥ることではなく、町としてぶれずに、探究的なプロセスをやっていく。一方、この結果はちゃんと受け止めなければならない。受け止めるのは先生で、先生自

身が改めて自分の指導がどうなのか振り返っていかなければならないと思う。NRTの結果は悪くないので、一喜一憂せずやっていく

- 議 長 - 人としての根幹に関わる調査項目の数値、人間力は非常によくそれは安心している。今回の数値は学年によるものか過去を調べないとわからないが、学年の傾向、人数によって変わるものと思う
- 補 佐 - 令和6年度西村山中学校新人戦総合体育大会の結果について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）
- 係 長 - 朝日町青少年健全育成町民大会の実施について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）
- 係 長 - あさひ遊びタイトの実施について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認（質疑・意見なし）
- 係 長 - 第41回アップル町民駅伝競走大会の参加状況について報告
- 議 長 - 参加チームの地区の内訳はどうなっているか
- 係 長 - 宮宿・大谷各3、常盤・前田沢各2、和合・三中・中沢玉ノ井各1 計13チームである
- 係 長 - 第60回朝日町芸術文化祭の開催について報告
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認
- 2番委員 - 中学校が加わるが、リハーサルはどうなるのか
- 係 長 - リハーサルは、各団体と中学校で十分に協議してほしいと話をしている

⑦ 協議事項

- 議 長 - 令和6年度実施計画ローリング（R7～9）について説明を求めた
- 課 長 外 - 資料により説明
- 議 長 - 報告について質疑・意見の有無を確認
- 2番委員 - 学校教育関係のタブレット端末更新はどういったものか
- 補 佐 - 県と市町村で協議会が立ち上がっており、この中で進めており、現在機種
の選定をしている。補助基準額1台55,000円で補助率3分の2という内容
- 2番委員 - 義務教育学校に合わせて更新していきたいとの話があったが、子どもたち
全員のタブレット更新になるのか
- 主 幹 - 導入について柔軟にできればよかったが、協議会は全市町村が参加しICT活
用を推進して補助が受けられることになる。なかなか町独自で動くことが
できにくいというところがあった
- 教 育 長 - 令和2年度のときは各市町村ごとに対応していた。今回は県全体で導入する
協議会が立ち上がり実施しないと補助が受けられない。今回は補助がある
のでそれで対応していくことになる
- 2番委員 - 県全体で一つの会社のものを使う形になるのか
- 主 幹 - アップル社のiPad、グーグル社のGoogle Chrome、マイクロソフト社の
Windowsを使うか、3つのOSから選ぶことになる。今、本町ではWindowsを使
っているが、ICT使用率は低く、要因はwifiがつながりにくいから。更新す
る機種は文房具のようにパッと使えるものにしたい
- 議 長 - 令和6年教育委員会10月定例会及び令和6年度第5回朝日町総合教育会議の日
程について説明を求めた
- 課 長 - 資料により説明し協議を求めた
- 議 長 - 質疑及び意見が無いうえで事務局案のとおり決定
- 議 長 - その他について協議がないか確認

⑧ 閉 会

課長より、閉会宣言、午前10時25分に9月定例会の会議を閉会

会 議 録 署 名 委 員

海 野 睦

教 育 長

堀 俊 一

調 製 職 員

菊地 早百合